

広報かのや

KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

2019 9

KANOYA

No.328

手を取り、語り合おう。

特集

隔たりのない社会へ

ハンセン病問題を理解する

誇りを胸に 伝統を 受け継ぐ



CONTENTS / 目次

広報かのや No.328 September 2019

- 04 特集
「隔たりのない社会へ」
～ハンセン病問題を理解する～
- 10 温故写真／カノヤタイムトラベル
- 11 夢のかけはし「大窪 翔太郎 さん」
- 12 みんなの Hot News
- 14 MV-22 オスプレイ地上展示
- 15 公共施設の使用料が変わります
- 16 タイ王国男子バレーボールナショナル
チームがキャンプを実施／
国際交流員紹介
- 18 知って役立つ情報掲示板
- 22 すこやか直幸便／
休日救急当番医・歯科休日急患在宅医
- 23 輝け！ジューダイ／おしごとの時間
- 24 市民のひろば
- 25 ココ de チャレンジ！
- 26 カノスポ
- 28 プレゼント・映画情報



高須町刀舞伝承保存会

高須町にある波之上神社で毎年8月の第1日曜日に行われる「おぎおんさあ祇園祭」は、夏の一大行事。祭りで奉納される伝統芸能の「おぎなた刀舞」は5つの舞（長刀舞、刀舞、弓舞、田の神舞、鬼神舞）の総称であり、五穀豊穡、悪疫退散、子どもの健やかな成長と町の活性化を願い、明治の末から約120年間行われています。平成13年には市の「じょう無形民俗文化財」に指定されました。平成8年に結成された「高須町刀舞伝承保存会」では、地域の貴重な伝統行事を後世に受け継いでいくための取り組みを続けています。会長の山下健美さんは「やましたけみ地域の方々の協力をお願いしながら、『刀舞』を守り続けたい」と力を込めて語りました。



舞の基本を教わる子どもたち。刀舞は地域の
人々に代々受け継がれています。

今月のカバー



交流の握手が心を通わす

今号の特集テーマは、ハンセン病問題。今から84年前に開所した国立療養所星塚敬愛園には、116人の入所者が暮らしています（8月1日現在）。表紙は、敬愛園を訪れた子どもと入所者との、和気あいあいと交流した後に自然と交わした握手です。交流による握手が、差別と偏見をなくしていくことを信じて。



写真提供：星塚敬愛園入所者自治会



星塚敬愛園内にあった火葬場での葬儀(昭和16年)。ほとんどの入所者の遺骨は引き取り手がなく、亡くっても故郷には帰れなかった。



今も園内に残る火葬場(初代)の跡

隔たりのない社会へ

ハンセン病問題を理解する



この写真は、ブリキでできた「園金」(園内通用金)と呼ばれる貨幣です。国の隔離政策によって、ハンセン病療養所に半ば強制的に入所させられた人たちは、所持金のすべてを保管金として施設に取り上げられ、園内でしか使えない園金を使用していました。これは逃亡などを防ぐ手段として行われたもので、園金を持つことは、ハンセン病療養所の人間になることを意味しました。園金は、強制隔離による人権侵害が行われていたことを、私たちに伝えています。



誤った差別と偏見が自由と尊厳を奪った。

感染力の弱い病気です

ハンセン病は、ノルウェーのハンセン医師が発見した「らい菌」という細菌による慢性の感染症です。有効な治療法がなかった頃は、顔や手足、視力に後遺症が残ることもありましたが、感染力が非常に弱く、飲食・入浴などの日常生活では感染しません。

遺伝病ではありません

ハンセン病は、患者の子や孫に遺伝することはありません。

確実に治る病気です

戦後、プロミンという薬がハンセン病治療に効果を発揮。現在は多剤併用療法により、たとえ感染しても障がいを残さず一般病院の外来治療で確実に治すことができるようになりました。

国の誤った隔離政策

ハンセン病問題とは、国の隔離政策により、ハンセン病にかかった人とその家族が、差別・偏見を受けてきた問題です。

6月28日、「ハンセン病家族国家賠償請求訴訟」で、熊本地方裁判所は国の責任を認める判決を出しました。これを受け国は控訴を断念し、7月24日に安倍首相が原告団に直接謝罪。ハンセン病の元患者だけでなくその家族にまで及んだ差別・偏見を国が認めたことは、ハンセン病問題について国民が改めて考えるきっかけとなりました。

なぜこのような差別・偏見が続いたのかを知るには、まずハンセン病のことを正しく理解する必要があります。

助長された差別・偏見

明治40年に「癩(らい)予防二関スル件」という法律ができて以降、昭和初期に「無らい県運動」が全国で広がるなど、ハンセン病と診断された患者を療養所に強制的に入所させる隔離政策が国によって進められました。

ハンセン病が出た家は真っ白になるまで消毒されるなど、「伝染力が強い・怖い病気」というイメージで、当事者とその家族は差別・偏見を受けました。

世界各国ではハンセン病の隔離政策が解かれていったにも関わらず、昭和28年の「らい予防法」でも強制隔離政策は継続され、平成8年に「らい予防法」が廃止されるまで、国内での隔離政策は続いたのです。



上野 正子 さん (92 歳)

昭和2年沖縄県石垣島生まれ。13歳の時に、ハンセン病を発症し星塚敬愛園に入所。現在は「語り部」として全国各地での講演等を行う。小説「あん」のモデルとなったことでも知られる。

元気に続けていきたいです。差別・偏見は、まだまだ残っています。これからの啓発活動を元気に続けていきたいです。

星塚敬愛園に入所した頃は、仮初めの住まいと思っていましたが、いつの間にか80年もの年月が経ってしまいました。沖縄の高等女学校1年生の時、ハンセン病にかかった私は、治療のため、昭和15年12月に父に連れられ沖縄から鹿児島へ。垂水港でタクシーの運転手に敬愛園に行きたいと伝えると「乗せられません」と断られたので、仕方なく一昼夜歩いて敬愛園に

到着しました。とてもものが乾いて、水をくださいと職員にお願いしましたが、「コップを触らないように」と言われ、父は怒りましたが、泣く泣く水を手ですくって飲みました。これが私が初めて体験した差別です。辛い日々の中でも絶対に社会復帰すると決めていた私は、園内の学校に行かず治療部で働きました。そんな中、大人の患者のおむつを洗おうとした時、両手を熱湯に突っ込み大やけど。適切な治療を受けられなかったことから私の手の指は曲がった

**ハンセン病元患者
上野正子さんの体験**

子どもを授かることも許されなかった。

ままになってしまいました。18歳の時、敬愛園に入所していた男性と結婚。当時は結婚すると、12畳半一間で仕切りのない部屋に4組の夫婦と一緒に住まなければならず、仕切り代わりになればと夫がちゃぶ台を作ってくれました。結婚後すぐ、夫のふんどしに血と薬剤がついていたので「どうしたの」と聞くと、結婚の届を出した際、子どもができないようにと断種させられたとのこと。私は悔しかった。子どもが好きで、結婚し外の社会に出ようと思っていたのに。夫婦用の長屋が完成した時、断種した順番に入居が認められました。私の病気のことで、沖縄の家族も大変苦労したようです。沖縄の同級生は戦争でほとんど亡くなり、写真が「ひめゆり平和祈念資料館」に飾られています。私は役目を与えられ、今日まで生きてこれたと思っ

写真提供：星塚敬愛園入所者自治会



収容された患者など（昭和14年）



風と雨の中、鹿児島へ向かう収容船を待つ沖縄の患者（昭和10年）



敬愛学園の児童たち。入所者の子どもたちも、幼くして隔離生活を送った。（昭和14年）



昭和18年、3年の歳月をかけ完成した「敬愛橋」の渡り初め。建設工事は入所者によって行われ、奉仕に次ぐ奉仕で病状が悪化する人が相次ぐなど、大きな代償が払われた。

閉ざされた社会の中で

現在は、ハンセン病の治癒した高齢者が穏やかに暮らす国立療養所星塚敬愛園。敬愛園は、地元大始良村出身の衆議院議員・永田良吉氏（後の鹿屋市長）が中心となって誘致し、昭和10年に開所しました。最も多い時で、1,347人も入所者がいましたが、当時は医師や看護師などが不足。入所者が入所者を看護・介護したり、園内での農作業や橋の建設などを行ったりしていました。無断外出が禁じられ、園外の社会と隔離された療養所の中で、入所者たちは苦難の日々を送りました。

ハンセン病問題と星塚敬愛園の主な歴史

明治6年	ノルウェーのハンセン医師がらい菌を発見
明治40年	「癩予防三関スル件制定」
昭和6年	「癩予防法」制定
昭和10年	星塚敬愛園が開所
昭和18年	患者23人が初めて入所
昭和20年	入所者数が最多の1,347人に（年度末）
昭和21年	米軍の空襲で入所者7人が死亡
昭和22年	「星塚敬愛園患者自治会」発足
昭和22年	日本でプロミンの使用開始
昭和22年	看護婦による病棟看護の開始
昭和28年	（以前は入園者による付添看護）
昭和28年	「らい予防法」制定
昭和47年	皇太子殿下・美智子妃殿下来園
昭和53年	夏まつり納涼大会が初めて開催
昭和56年	第3回全国ゲートボール選手権大会で星塚ヤンガーズが優勝
平成8年	「らい予防法」廃止
平成13年	「らい予防法違反国家賠償請求訴訟」で原告勝訴・国が控訴
平成14年	断念し小泉首相が謝罪
平成20年	敬愛園内の火葬場が廃止
平成27年	「ハンセン病問題の解決の促進に関する法律」制定
令和元年	星塚敬愛園創立80周年式典
令和元年	「ハンセン病家族国家賠償請求訴訟」で原告勝訴・国が控訴断念し安倍首相が原告に謝罪

90年間続いた国の隔離政策が正式に廃止

患者を強制隔離する方針や懲戒規定は残った

「無らい県運動」により強制隔離でのハンセン病絶滅政策が本格化

懲戒検束権と監禁室

大正5年、ハンセン病患者を処罰・監禁できる権利（懲戒検束権）が、療養所の所長に与えられました。敬愛園でも開園と同時にできた「監禁室」で、園外に出た人や職員の意に従わない人、食糧事情の改善を求めた人などが、裁判によらず園長の一任によって罪状を決められ、監禁室に放り込まれました。

断種手術と中絶

ハンセン病療養所内での結婚では、男子の輸精管切除による断種手術（ワゼクトミー）が絶対条件とされました。また、女性は強制堕胎を強いられ、療養所内で子どもを持つことは許されませんでした。

家族を想うがゆえに...

入所していることが世間に知られると家族に迷惑がかかるという思いから、別の名前を名乗る人や、本籍を星塚町に変更する人が多くいました。

入所者による労働

療養所に入所するも満足な治療を受けられなかった入所者たちは、豚や乳牛の飼育、農耕作業、グラウンド作りや火葬業務など、生活での様々な仕事を自分たちで行っていました。また、入所者の看護・介護も自分たちで行っていました。

昭和28年の「予防法闘争」で完全看護へ向けた機運が高まると、昭和44年に不自由者棟の看護について職員への切り替えが完了するなど、入所者が行っていた仕事は職員へ徐々に移行されました。

先日、「祖母から『らい病』がうつるから敬愛園に行くと言われた」という子どもがいました。今でも一般社会には差別・偏見が残っています。ハンセン病は「らい菌」による感染症ですが、感染力が非常に弱く、完

星塚敬愛園入所者自治会では、地域の皆さんとの「共生」「交流」「啓発活動」を活動の3つの柱としています。地域住民との交流で転機となったのはゲートボールでした。「手袋軍団」と呼ばれ相手に足でボールを返されるなどされていた星塚チームが日本一を獲得すると、世間の見方が変わり交流が深まりました。今も多くの方々が敬愛園のゲートボール場を利用しています。



星塚敬愛園入所者自治会長
岩川 洋一郎 さん (82歳)

昭和12年屋久島生まれ。11歳の時にハンセン病を発症し星塚敬愛園に入所。「星塚町の町民」のために施設や各機関との調整・交渉役を担う。敬愛園以外での勤務経験等も持つ。



今年で41回目を迎えた自治会主催の夏祭りには、約2,000人が訪れた。地域住民との交流を続ける岩川自治会長の想いとは・・・。

交流がお互いの垣根を無くす

全に治る病気だということを知ってほしいです。

今、入所者は、敬愛園の職員の方々から、やさしい言葉と心・笑顔をもらいながら余生を送っています。私の願いは、入所者が今までの苦勞を忘れ、良い人生だったと思いつつながら生涯を終えられること。自治会活動ができるうちに、今後の敬愛園のあり方など、決めておかなければならぬと思っています。

市民の皆さんにも、私たちが生きてきた歴史を知っていただきたいです。年に1回は敬愛園にいらしてください。私たちが交流しましょう。



学ぼう。未来のために

現在の星塚敬愛園

今、星塚敬愛園では、ハンセン病の治癒した入所者116人（8月1日現在）が、充実した医療・介護の提供を受けながら、「終の棲家」として穏やかな暮らしを送っています。その平均年齢は87歳を超え、ハンセン病の話を直接聞くことのできる機会が、年々少なくなっています。

療養所訪問での交流

7月31日、市内を含む県内の子どもたちが星塚敬愛園を訪れ交流する、県主催の「親子療養所訪問」が開催されました。「近くにあっても星塚敬愛園に来る機会はありませんでした」と始まる前に語ったのは、市内在住の瀬戸口香奈恵さん。一緒に参加した娘の皓華さんの



優しい心が育つ機会になればと思います。参加者は、園内の施設を見学した後、納骨堂と慰霊碑を訪れ献花。社会交流会館では、職員の前原美保子さんの説明を熱心に聞きながらハンセン病の歴史を学びました。

そして、グループに分かれて行われた入所者との交流の時間。初めは緊張していた子どもたちも入所者の笑顔に触れて緊張がほぐれ、昔のエピソードやハンセン病のことなど様々なことを質問していました。「療養所訪問」が終わった後、皓華さんは、「入所者の方は、体が不自由でも気持ちが前向き

だと思いました。もっとハンセン病のことを勉強したいです。」と話してくれました。次の世代にハンセン病問題のことを伝え、同じ過ちを繰り返さないためにも、私たちはその歴史を学んで交流を続けていかなければなりません。

親子療養所訪問に初参加した、野里町在住の
瀬戸口 香奈恵 さん(左)
皓華 さん(右)
(小学4年生)



敬愛園に残る歴史を訪ねる

国立ハンセン病療養所星塚敬愛園歴史資料館

社会交流会館 星塚の歴史

(星塚町 4204)

平成26年にリニューアルオープン。園内で過ごした人々の苦難の歴史を今に伝える資料やパネル、実際に使われた道具等が展示され、ハンセン病問題について学ぶことができます。



9月30日まで「風見治遺作展」を開催中

- 開館時間 9:00～16:30
- 休館日 土・日曜日、祝日、年末年始
- 入館料 無料
- 社会交流会館 星塚の歴史 Tel. 0994-49-2500

「研修活動等でも活用してください」と語る学芸員の石井千尋さん。昨年赴任し、資料収集や調査研究を行っている。



火葬場 (3代目)

昭和58年～平成14年に使用され、平成8年までは入所者による火葬業務が行われた。



収容門

観音開きの鉄扉があったこの門からは、多くの患者が収容された。今は門柱のみが残る。



納骨堂 (初代)

寄付金をもとに入所者の奉仕で昭和14年に完成。3年で161柱もの遺骨が納められた。



御歌碑

貞明皇后が昭和14年に職員へ向けて詠んだ歌を顕彰。園内一高い「望郷の丘」に立つ。

鹿屋市ハンセン病問題啓発講演会

市では、ハンセン病問題について理解を深めるため、啓発イベントを開催します。



映画上映

「ふたたび swing me again」

※ハンセン病患者とその孫の交流を描いた映画

ハンセン病問題に関する講演

- 日時 10月19日(土) 13:30～(予定)
- 場所 リナシティかのや3階ホール ※鹿屋市ふれあい福祉まつり(仮称)と同時開催
- 料金 無料
- 市保健相談センター Tel. 0994-41-2110

夢のかけはし

牛の健康のために
技術を磨く。



平成3年生まれ。海道町在住。父も削蹄師であり、親子2代の削蹄師。大学卒業後、食肉の製造・加工会社への勤務を経て、今年4月から削蹄の仕事始める。子どもの頃から動物が好きで、5匹の愛犬と暮らす。(28歳)

父や祖父が代々飼っていることもあり、牛は子どもときから身近でかわいい存在でした。削蹄師は、牛の蹄を削る職業です。蹄がきれいに整っていないと体のバランスが崩れてしまい、足に負担がかかります。すると、牛は長時間立つことを嫌がり、発情や肉質に影響が出てしまうため、削蹄は非常に重要な作業です。

削蹄をする際は、牛が暴れてけがをしないように「削蹄棒」という鉄製の棒に牛を固定し、専用の鎌を使って丁寧に削っていくのですが、難しいのが蹄をどこまで削るか見定めること。蹄の形は牛ごとに異なるので、同じ形の蹄はありません。それぞれの蹄に最適な

削蹄師

大窪 翔太郎さん

牛や、父や祖父が飼っている牛を相手に月に15日ほど削蹄をしています。関わった牛にはやはり愛着がわきます。少しでも高値で出荷されたいですね。

父は削蹄の技術を競い合う「削蹄競技大会」の全国大会に県代表として何度も出場しています。良い手本となる父が身近にいるので、学べることは全て学びたいです。鎌の向きを変えながら利き手で削蹄を行う一般的な方法ではなく、両手を使って削蹄を行っているのも父の影響かもしれません。これからの目標は、「削蹄競技大会」で全国1位を取ること。いつか必ず父を超えたいと思っています。



【右】削蹄棒に牛が入っている様子。ロープやフックなどを使い、牛を固定し、片足ずつ持ち上げる。



【左】蹄の形を見ながら、左右対称になるように蹄を削っていく。

温故写新

写真で見る「かのや」の今・昔



鹿屋港（古江港）の渡し船と物流倉庫

昔 昭和41年



今



写真に写る渡し船は、鹿児島市内へ運航していた大型船に乗る桟橋までの移動に使われていたものです。奥に写る長い建物は、各地から届く物資の保管などに利用されていた物流倉庫で、鹿屋港を拠点に古江駅から市内各地に物資が搬送されました。港は今も、漁業を中心に船の安全な航行や停泊の役割を果たしています。

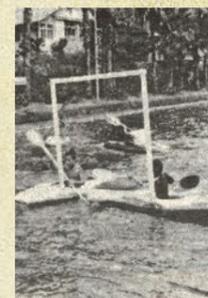


昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ！

カノヤタイムトラベル

全国が注目した「カヌーポロ」

カヌーポロは、ドイツとイギリスが起源といわれるスポーツです。1人ずつカヌーに乗った5人1組のチームが、カヌーを漕ぎながら相手ゴールにボールを投げ入れることから「水上のバスケット」とも呼ばれています。ボールを奪うためにカヌー同士が激しくぶつかり合う、スリルとスピードがその魅力です。



全国初のカヌーポロ大会での熱戦

鹿屋市では、毎年日本一の選手が誕生するなど、カヌーのレーシング競技が盛んでした。昭和51年、カヌーの香港選手団が、日本で開催される大会への出場を機に市内を訪れ、市民と交流を深めました。市民からの温かい歓迎のお礼にと、香港選手団からカヌーポロ用の艇一隻が贈られたことがきっかけとなりました。



香港遠征に向けて練習に励む鶴峰小の児童
読売新聞 昭和55年6月11日付

かけとなり、カヌーポロが市内で始まりました。市内の6人の女性が、カヌーを製作し練習を始めたことから、カヌーポロは市内で普及。日本初の珍しい水上競技を女性だけのチームが楽しんでいると話題となり、その様子が全国に報道されると、カヌーポロは県内外にブームを巻き起こしました。

昭和54年には全国初となるカヌーポロ大会が市内で開催され、少年の部で鶴峰小学校が優勝。その後も吾平町内の小学校でカヌーポロがクラブ活動として取り入れられるなど、盛んに行われましたが、競技者の減少とともに消滅。今では当時の写真が選手の輝きを伝えてくれます。



鹿屋中央高校の
熱戦に感動

7月28日、平和リース球場（鹿児島市）で、「第101回全国高等学校野球選手権鹿児島大会」の決勝戦が行われ、鹿屋中央高校が甲子園の切符をかけ、神村学園と対戦しました。球場やリナシティかのやに詰め掛けた応援団が声援を送りましたが、接戦の末に惜しくも敗退。球児の活躍は、多くの市民に最後まで諦めない強い気持ちと感動を与えてくれました。



地域みんなで育てた
「ジャンボかぼちゃ」

7月30日、旭原町の畑で、ジャンボかぼちゃの収穫が行われました。このかぼちゃは、4月上旬に旭原町内会と地元の高寿会・子ども会と一緒に種をまき育てたもの。この日収穫したかぼちゃの中には重さが100kg近くのものもあり、数人が力を合わせて運んでいました。収穫されたかぼちゃは市役所など市内施設に展示され、多くの人を驚かせました。



きれいな肝属川を
みんなで残そう

7月28日、肝属川沿いで、「第36回肝属川クリーン作戦」が実施されました。市役所で行われた開始式では、小・中学生が高らかに清流宣言。その後実施された清掃活動では、参加した74団体1,242人が8つの班に分かれて樋渡橋（下祇川町）から馬込橋（吾平町下名）までの約9kmの区間を清掃し、合計で800kgのごみが拾い集められました。



踊る人も見る人も
みんなでワッショイ

7月20日、串良総合支所前駐車場周辺で、「くしら夏祭り」が開催されました。街頭全体踊り大会やフラダンス、大抽選会、納涼花火大会などの催しがあり、約4,800人が来場。街頭全体踊り大会では、踊り連ごとに音楽に合わせた威勢のいい掛け声と、息ぴったりな踊りが披露され、観客も一体となって祭りを楽しんでいました。



神野の自然と
アユ獲りを楽しむ

7月28日、吾平自然公園近くの始良川で、「神野アユつかみ獲り大会」が開催されました。親子連れなど約400人が参加し、子どもたちはびしょ濡れになりながら、必死にアユを追いかけていました。



独のスポーツ青少年団が
7年ぶりに来鹿

7月25日～29日、日独スポーツ青少年団同時交流事業の一貫で、ドイツのスポーツ青少年団が市内を訪れ、霧島ヶ丘公園でのマウンテンバイク体験や鹿屋体育大学の施設見学などを行いました。



東西串良が協力して
美化活動を行う

7月16日、串良川河川敷で、「串良川クリーン作戦」が行われ、市内及び東串良町の団体関係者や住民など約140人が参加し、串良橋から堅田橋までの間に落ちている約100kgのごみを拾い集めました。



鹿屋勢として初優勝
全国の舞台へ

7月24日、第一鹿屋中学校空手道の選手・監督らが市役所を訪れました。これは、6月に開催された「第17回鹿児島県中学生空手道大会」女子団体組手の部で鹿屋勢として初優勝し、8月に北海道で開催される全国大会出場を前に行われたもの。主将のうらむらひなたさん（3年）は「期待に応えられるように、良い結果を残したい」と抱負を語りました。



海での事故に備えた
救助訓練

7月27日、鹿屋港で、「鹿屋市救難所沿岸海難救助訓練」が行われました。訓練では、消防職員による心肺蘇生法の講習・実技指導や、喜入海上保安署による救助活動の模擬演習など様々な訓練を実施。また、7月8日に天神町付近の海岸で救助活動を行ったもりあきらさん（右・古江町）、いけだまことさん（左・西原4丁目）に感謝状が贈呈されました。



田崎から高須海岸へと下る
夏の伝統行事

7月31日、田崎町の七狩長田貫神社（田崎神社）で、伝統行事の「夏越祭り」が行われました。神輿を担いだ一行は高須町内を歩き、浜辺で茅の輪をくぐるなど無病息災が祈念されました。



天神でしか見られない
かまんで踊り

7月27日、菅原神社境内で、「天神夏祭り」が開催されました。会場では、市無形民俗文化財の「かまんで踊り」の奉納や、地元子ども会のステージ発表などが行われ、大いに盛り上がりしました。



竹馬作りで世代間交流！

7月20日、大浦町公民館で、竹馬作りが行われました。主催した高齢者クラブ「大浦げんき会」の会員らは自ら調達した竹を使って、子どもたちと竹馬作りを楽しみ、交流を深めました。



串良ファイターズ
軟式野球九州大会へ

7月31日、串良ファイターズ軟式野球スポーツ少年団の選手・監督らが市役所を訪れました。これは、5月に開催された「第32回九州少年軟式野球県予選大会」で準優勝し、8月に福岡県で開催される九州大会出場を前に行われたもの。主将のいちまらあきさん（串良小6年）は「一人ひとりが良いプレーをできるように頑張りたい」と抱負を語りました。



純国産P-1
哨戒機の運用開始

7月29日、海上自衛隊鹿屋航空基地で、P-1哨戒機が初めて配備されたことによる式典と見学会が行われました。P-1は、同基地で運用されているP-3C哨戒機の後継機。プロペラからジェットエンジンに変わったことで、飛行速度や航続距離の向上が図られます。同基地では、今後P-3CからP-1へ順次切り替えていく予定です。

10月1日から

公共施設の使用料が変わります

市では、10月1日から公共施設の使用料を変更します。
 今回の変更に伴う使用料金収入の増額分は、施設の充実・機能の強化など、より利用しやすい施設づくりに活用していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

問市財政課 Tel 0994-31-1126



▲市ホームページ

使用料が変わる主な施設

※主な使用料のみ掲載しています。
 詳しくは市ホームページでご確認ください。

スポーツ施設

鹿屋中央公園 テニス場
 西原健康運動公園 テニス場

区分	現行(円)	変更後(円)
児童・生徒	60	210
一般	110	310

鹿屋運動公園 野球場

区分	現行(円)	変更後(円)
児童・生徒	60	200
一般	110	300

※ともにアマチュア使用で、入場料を徴収しない場合

かのやグラウンド・ゴルフ場

区分	現行(円)	変更後(円)
大人	830	840
専用使用	5,150	5,240
	8,230	8,380

●その他の施設

リナシティかのや健康スポーツプラザ、市体育館、輝北体育館、平和公園（串良平和アリーナ・野球場・屋内練習場・陸上競技場 ほか）、市第2武道館、市弓道場、吾平弓道場、学校施設（体育館・運動場）など

問市民スポーツ課 Tel 0994-31-1139

入浴・宿泊・レジャー施設

輝北ふれあいセンター（浴場）

区分	現行(円)	変更後(円)
大人 (中学生以上)	1回	330
	1日	550
	回数券 (11回)	3,300

問輝北総合支所住民サービス課 Tel 099-486-1111

かのやばら園

区分	現行(円)	変更後(円)
一般	620	630
一般（年間 パスポート）	1,860	1,890
	1,240	1,260

問霧島ヶ丘公園管理事務所 Tel 0994-40-2170

文化施設等

市中央公民館

区分	現行(円)	変更後(円)
集会室	8:30～12:00	1,190
	12:00～17:00	1,620
	17:00～22:00	1,950

問市中央公民館 Tel 0994-44-0321

①市保健相談センター Tel 0994-41-2110
 ②市商工振興課 Tel 0994-31-1164

●その他の施設

霧島ヶ丘公園（バンガロー・茶室・キャビン）、高隈グリーンカントリー、輝北うわば公園、輝北天球館、下小原池公園ログハウス

●その他の施設

リナシティかのや（情報プラザ・芸術文化学習プラザ）、市文化会館、輝北コミュニティセンター、串良公民館、吾平振興会館、各校区公民館、各地区学習センター、各食品加工実習センター、市児童センター、市農業研修センター、市勤労者交流センター など



MV-22オスプレイの地上展示が鹿屋航空基地で実施されました

米軍岩国基地（山口県）での空中給油機KC-130の訓練が、海上自衛隊鹿屋航空基地やグアムで展開されることに伴い、海上自衛隊鹿屋航空基地で訓練に参加予定のMV-22オスプレイの地上展示が7月31日に実施されました。

問市政推進課 Tel 0994-31-1125

地域住民や関係者へ展示

7月31日の正午頃、海上自衛隊鹿屋航空基地に初めてMV-22オスプレイが降り立ちました。

この地上展示は、訓練を開始する前に実施することが約束されていたもので、今回実現したものです。

基地内で行われた地上展示には、市関係者、市議会議員、基地周辺町内会長を含む鹿屋市基地関係連絡協議会委員、報道関係者の37人が参加しました。

乗組員からの説明

MV-22オスプレイの乗組員である米海兵隊員から、「固定翼モードやヘリモードに転換できることで効率性の高い機体であること」や「20人以上の隊員を運ぶことができること」などを



▲固定翼モード



▲ヘリモード

安全・安心の確保に向けて

海上自衛隊鹿屋航空基地での米軍の訓練開始時期は未定ですが、今年2月から鹿屋市上空での空中給油機KC-130の慣熟飛行が実施されている状況です。今後も、安全性の確保や騒音対策など、防衛省を通じて米軍に要請していきます。

機体に関する説明がありました。その後、参加者から「降灰時の安全性」や「騒音」などについての質問があり、米海兵隊員が回答しました。



▲ハッチを見学する参加者

8月、市民の語学指導と地域の国際交流の推進を目的とした国の「JETプログラム」を活用し、2人の国際交流員が着任しました。2人は今後、鹿屋市国際交流協会などと連携して、タイ語や英語を生かした国際交流に取り組めます。 市地域活力推進課 Tel.0994-31-1147

2人の国際交流員が着任しました

ケードプラポップ・ピッチャー さん (22歳)



พิชชา เกิดประภาพ

バム
って呼んでね!

鹿屋の皆さん、はじめまして！
これから国際交流員として、タイの文化やおいしい料理を伝えていきたいです。また、東京2020大会のホストタウンとしてタイ代表のバレーボールチームが鹿屋で思い切りトレーニングに打ち込めるように、全力でサポートしていきたいです。皆さんと仲良くなりたくて、私のことを見かけたから気軽に話しかけてください。よろしくお願ひします。



8月のタイ代表男子バレーボールチームの合宿では、早速、通訳として活躍。

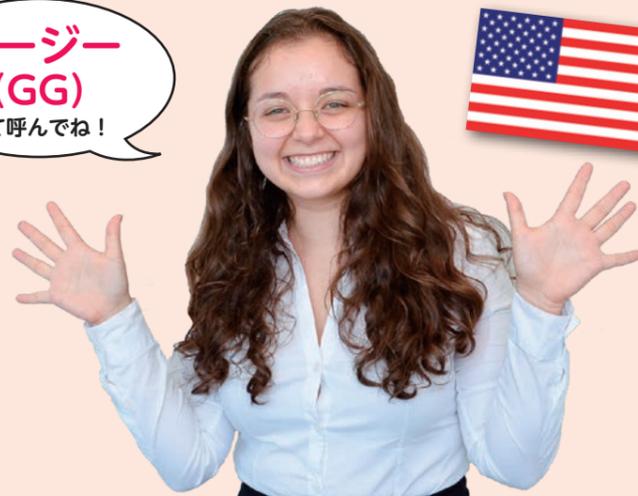
1996年タイ王国バンコク生まれ。中学生のときに平仮名のかかわいさに魅了され日本に興味を持つ。日本でのホームステイ等の経験を経て、大学3年生のときに南山大学（愛知県）に留学し日本語学を専攻。趣味はウクレレを弾くこと。好きな日本食は「すし」。

トリンボ・キース・グラシエラ さん (22歳)

Trimble-Quiz Graciela Gillian



ジージー
(GG)
って呼んでね!



1997年アメリカ合衆国テキサス州生まれ。中学生のときに日本のアニメや漫画がきっかけで日本に興味を持つ。大学3年生のときに上智大学（東京都）に留学し言語学・日本語学を専攻。趣味は編み物・絵を描くこと・ダンス。好きな日本食は「焼き魚」。

鹿屋の皆さん、はじめまして！
これから国際交流員として、テキサスの歴史や、ラテン系ダンス・メキシコ料理などのラテン文化を伝えていきたいです。また、日本語の方言に興味があるので、鹿児島弁を勉強したいと思います。鹿屋で素敵な思い出をたくさん作りたいと思っていますので、よろしくお願ひします。



8月の「かのや夏祭り」では、市民へ鹿屋市国際交流協会の取り組みを堂々とPR。

タイ王国男子バレーボール ナショナルチームがキャンプを実施



8月14日から21日まで、タイ王国男子バレーボールナショナルチームの24人が市内でキャンプを行い、串良平和アリーナなどでのトレーニングや市民との交流が行われました。タイ王国代表チームのキャンプは、昨年7月の女子バレーボールナショナルチームに続き2度目のこと。市はタイ王国の東京2020大会のホストタウンとして、今後もタイ代表チームのサポートとタイ王国との交流を進めていきます。 市地域活力推進課 Tel.0994-31-1147 市民スポーツ課 Tel.0994-31-1139



8月14日、市役所に到着した背の高い男性の集団。訪れたのは、タイ王国男子バレーボールナショナルチームです。職員らの歓迎を受け、代表チームのピティ・チャンタラ団長から「温かく迎えていただき、鹿屋の人の気遣いや優しさを感じました」と謝意が述べられました。歓談の際には、選手から笑みがこぼれるなど和やかな場面も。また、市から記念品として、鹿屋女子高校書道部の皆さんが選手一人ひとりの名前を書いた扇子が贈呈されました。

18日、鹿屋体育大学のスポーツパフォーマンス研究センターで、腹筋やメデイシンボル投げ、数種類の測定機器を使って各選手の動きをデータ化。選手たちは最新鋭の技術に驚きつつも、測定結果に確かな手応えを感じていました。

そして8月20日、串良平和アリーナで公開練習のほか、鹿児島県国体成年男子選抜チームとのテストマッチが行われ、会場に集まった観客約300人がその熱戦を見守りました。試合ではナショナルチームの高さを生かしたプレーが観客らを魅了。試合後、選手たちは子どもたちとの記念撮影に気さくに応じるなど、市民との交流が行われました。

バレーボールに留まらず、教育・文化・経済など多方面で、鹿屋市とタイ王国との交流は、これからも続いています。



「鹿屋は過ごしやすい気候で、食事もおいしかったです。設備の質が良く、充実したキャンプを送ることができました。機会があれば、また鹿屋を訪れたいです。」

タイ王国男子バレーボール ナショナルチーム
サラシット・チャルンスク 主将



「タイ代表の選手はとても背が高く、特に真下に打つスパイクがすごかったです。また、気さくで優しい人たちでした。もっと深く知るために、タイに行ってみたいです。」

蔵川小バレーボールスポーツ少年団
村山 佳奈美 さん (東原小6年)



※郵送・FAX 等での応募等が可能な場合は、各情報の下段に宛先を記載しています。

お知らせ 「かごしま出会いサポートセンター」の出張窓口を開設します

かごしま出会いサポートセンターへの「会員登録」や「お相手さがし」を市内で行うことができます。

●日時 9月22日(日)、10月23日(水)、11月24日(日)の9:45～16:00

●場所 リナシティかのや2階研修室2

※利用する場合は、かごしま出会いサポートセンター(Tel 099-208-1150)へ事前に連絡
※市ではかごしま出会いサポートセンターの入会登録料の補助を行っています。



▲かごしま出会いサポートセンター

問 市政策推進課 Tel 0994-31-1125

お知らせ 「さんふらわあ」を利用する助成ツアーにご参加ください

大隅総合開発期成会では、「さんふらわあ」志布志・大阪航路の利用を促進するため、「さんふらわあ」を往復利用する以下のツアー代金の一部を助成しています。

「さんふらわあ」は、夕方に志布志港を出発し、翌朝大阪に到着するので、ゆっくりとくつろぎの旅を満喫できます。リゾートホテルのように豪華な雰囲気のホテル「さんふらわあ」で思い出づくりをしませんか。

錦秋の京都三大紅葉めぐり3日間

京都紅葉の名所3か所(嵐山・高台寺・清水寺)の観光と昼食(お弁当) ※添乗員同行

●行程

期日	時間	行程
11/17(日)	17:00	志布志港出港(船内泊)
11/18(月)	7:40	大阪南港到着
	17:55	大阪南港出港(船内泊)
11/19(火)	8:55	志布志港到着

●定員 40人(応募多数の場合、抽選)

●料金 17,990円(助成後の自己負担額)

●応募 9月30日(月)までにタビックスジャパン 鹿屋支店へ連絡



【応募に関すること】

問 タビックスジャパン鹿屋支店 Tel 0994-40-2100

【助成に関すること】

問 市政策推進課 Tel 0994-31-1125

募集 「第43回鹿屋市農業まつり」写真展の作品

11月23日(土・祝)に霧島ヶ丘公園で開催する「第43回鹿屋市農業まつり」写真展で展示する作品

●テーマ 市内の農業・林業・水産業の魅力

●作品規格 ワイド四つ切又はB4 ※1人3点まで
※組写真、画像処理は不可 ※未発表のもの
※市内で撮影された作品で、応募者がすべての著作権を有しているオリジナル作品

●応募 10月15日(火)までに裏面に撮影日・撮影場所・タイトル・氏名・連絡先を記入した作品を提出

問 鹿屋市農業まつり実行委員会事務局(市農林水産課内) 〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1 Tel 0994-31-1117

募集 「特定健康診査(土曜夜間)」の受診者

●期日 9月21日(土) ●受付時間 17:30～18:30

●場所 市保健相談センター

●健診項目 問診、身体・血圧測定、心電図、尿検査、眼底検査、血液検査、前立腺がん検診
※前立腺がん検診は1,000円で受診可能

●対象者 国民健康保険被保険者で40歳～74歳の人

●受診料 無料(前立腺がん検診は1,000円)

●申込 9月2日(月)～13日(金)に鹿児島厚生連病院健康管理センター(予約専用電話 Tel 099-256-1133)へ連絡 ※要予約

問 市健康保険課 Tel 0994-35-1014

お知らせ 9月は「市民健康づくり月間」です

市では、健康づくり条例により、9月を「市民健康づくり月間」とし、「元気度アップ・ポイント事業」に参加した場合は、通常の2倍のポイントを付与します。(一部対象外有り)

また、9月は「健康増進普及月間」でもあります。スローガンは「1に運動、2に食事、しっかり禁煙、最後にクスリ」。この機会に、日頃の生活習慣を見直して、栄養・運動・休養のバランスの取れた気持ちの良い生活習慣を心がけましょう。

問 市保健相談センター Tel 0994-41-2110

募集 「ハチマルニイマル」8020表彰の候補者～80歳以上で歯が20本以上ある人へ～

10月19日(土)にリナシティかのやで表彰を行う「8020表彰」の候補者

●対象者 次のすべての要件を満たす人

○市内在住で80歳以上の人

○自分の歯を20本以上保持している人

○過去5年間、同種の表彰を受けていない人

※審査により対象外となる場合有り

●申込 9月20日(金)までに連絡



問 市保健相談センター Tel 0994-41-2110

募集 予約制子宮頸がん・乳がん検診の受診者(追加募集)

●日程 10月7日(月)・8日(火)

●場所 市保健相談センター

●対象者 市内在住で、令和2年3月31日時点で次の年齢に該当する女性

○子宮頸がん検診=20歳以上

○乳がん検診=40歳以上

●1日あたりの定員 各170人(先着順)

●受診費用及び内容

○子宮頸がん検診=500円(問診、頸部細胞診)

○乳がん検診

50歳以上=500円(問診、マンモグラフィ1方向)

40～49歳=1,000円(問診、マンモグラフィ2方向)

●応募 9月9日(月)～17日(火)に博愛会健診事業部相良病院(Tel 099-224-1821)に連絡又は申込専用ホームページから申込

※電話は平日の9:00～17:00のみ

※申込の際に「鹿屋市の検診申込」と伝えてください。



▲申込専用ホームページ

●乳がん超音波検査

次の検診を受診した人に限り、乳がん超音波検査も受診することができます。

○対象者 20～39歳=子宮頸がん検診

40歳以上=乳がん検診

○受診費用=4,500円

問 市保健相談センター Tel 0994-41-2110

知って役立つ



情報 掲示板

募集・申請

お知らせ

講座

催し物

9月の主な催し物

期日・期間	催し物	場所
9月8日(日)	第54回全国都道府県対抗自転車競技大会・かごしま国体ファンライド2019	大隅広域ロードレースコース
9月14日(土)	第2回輝北サンセットトレイル	輝北うわば公園
9月14日(土)～16日(月・祝)	かのやばら園「敬老フェア」	かのやばら園
9月17日(火)～20日(金)	いっしょに！高齢者ねりん生き生き週間	市役所1階市民ホール
9月20日(金)	鹿屋・大隅地区障害者就職面接会	ホテルさつき苑
9月21日(土)	リナシティまるごとキッズフェス	リナシティかのや
9月22日(日)	天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会九州ブロックラウンド	串良平和アリーナ
9月30日(月)	市役所ロビーコンサート「かのや女声コーラス」	市役所1階市民ホール

※市の主催・共催など主なもの

■主な月間・週間など

○市民健康づくり月間 ○自殺予防週間(10日～16日)

○秋の全国交通安全運動(21日～30日)

○住宅防火・防災キャンペーン ○がん征圧月間

○オゾン層保護対策推進月間 ○健康増進普及月間

○自賠責制度広報・啓発期間 ○障害者雇用支援月間

募集 無料の30代健康診査の受診者

●日時・場所・定員

期日	受付時間	場所	定員
10/18(金)～20(日)	7:00～8:00	市保健相談センター	各日150人(先着順)

●健診項目 問診、身体・血圧測定、肝機能、血中脂質、血糖、尿検査、血清クレアチニン、心電図、貧血、尿中塩分摂取量検査、眼底検査、ピロリ菌抗体検査(ABC検査) ※ピロリ菌抗体検査は未受診者のみ対象

●対象者 令和2年3月31日時点で30歳代の市民

●応募 9月11日(水)～20日(金)に連絡

※託児可能(応募時に連絡が必要)

問 市保健相談センター Tel 0994-41-2110



講座 ファミリー・サポート・センター講習会

小学生までの子育てをしている人(利用会員)と、その手伝いができる人(サポート会員)が助け合う、「ファミリー・サポート・センター」の講習会

- 日時 9月19日(木) ○利用会員=9:30~12:00
- サポート会員・両方会員=9:30~16:00
- 場所 リナシティかのかや2階情報研修室
- 対象者 市内在住の20歳以上の女性
- ※利用会員は市内勤務でも可 ●受講料 無料
- 申込 9月13日(金)までに来所又は連絡
- ※託児可能(申込時に連絡が必要)

鹿屋市社会福祉協議会 TEL 0994-44-2277

講座 女性の健康づくり講座「アロマの足裏健康法」

アロマオイルを使用する足裏健康法の実技指導

- 日時 10月9日(水) 10:00~11:30
- 場所 市保健相談センター
- 講師 西牟田小枝子氏(足裏リフレクソロジー)
- 対象者 市内に住所を有する64歳以下の女性
- 定員 15人(先着順) ●受講料 無料
- 応募 9月17日(火)~10月4日(金)に来所又は連絡
- ※動きやすい服装で、タオル、飲み物等を持参
- ※託児可能(応募時に連絡が必要)

市保健相談センター TEL 0994-41-2110

お知らせ 9月10日~16日は「自殺予防週間」です

9月10日(火)から16日(月・祝)は「自殺予防週間」です。かけがえのない命をみんなで守りましょう。

- 「こころの健康相談」ダイヤル  TEL 0570-064-556(全国統一) ▲「自殺予防週間」ロゴマーク
- ※電話をかけた所在地の公的な相談機関につながります。
- よりそいホットライン(無料) TEL 0120-279-338 ※24時間対応
- インターネットシステム「こころの体温計」  で無料のストレスチェックができます
- ※別途通信料が発生 ▲こころの体温計

市保健相談センター TEL 0994-41-2110

お知らせ ヘルプカードで支援を求めることができます



市では、障がいのある人や難病の人、妊娠初期の人などが周りに支援を求めるための「ヘルプカード」を配布しています。

- 使用方法 ヘルプカードの裏面に、配慮してほしいことや手助けしてほしいこと等を書き込み、周りの人に提示
- 使用場面 日常的に手助けがほしいとき、道に迷ったとき、発作・病気のとき、災害が発生したときなど
- 配布場所 市福祉政策課、市保健相談センター、各総合支所住民サービス課 ※郵送申請も可

市福祉政策課 TEL 0994-31-1113

催し物 鹿屋・大隅地区障害者就職面接会

障がいのある人を対象とした就職面接会

- 日時 9月20日(金) 13:30~
- 場所 ホテルさつき苑 ※要事前相談

ハローワーク鹿屋 TEL 0994-42-4135

催し物 高齢者就職面接会&ボランティア・キャリア見本市

10月1日(火) 13:00~16:00

- 日時 10月1日(火) 13:00~16:00
- 場所 ホテルさつき苑
- 対象者 就労希望の55歳以上の女性

鹿屋市アクティブシニア活躍推進協議会 TEL 099-297-4322

講座 読書活動推進スキルアップ研修会

9月11日(水) 13:00~16:30

- 日時 9月11日(水) 13:00~16:30
- 場所 市中央公民館
- 内容 講演、実践事例発表、質疑応答・意見交換、ワークショップ(アニメーション・ビブリオバトル・ブックトーク・紙血シアター制作・朗読)
- 定員 150人程度
- 応募 申込書をFAX又はメールで提出
- ※申込書は県立図書館ホームページに有り



▲県立図書館ホームページ

県立図書館 TEL 099-224-9514 FAX 099-224-5824 libhoushi@pref.kagoshima.lg.jp

お知らせ 無戸籍者に関する相談支援を行っています

戸籍は、日本国籍であることを証明できる唯一の公的証明ですが、何らかの事情により、戸籍を有しない無戸籍者となってしまうケースが存在します。

鹿児島地方法務局では、無戸籍となった事情を聞いた上で、どのような手続きで戸籍をつくるかできるかを一緒に考え、無戸籍状態の解消に向けた相談支援を行っています。無戸籍でお悩みの人や無戸籍者を知っている人など、気軽にご相談ください

- 受付日時 平日の8:30~17:15
- 料金 無料

鹿児島地方法務局鹿屋支局 TEL 0994-43-6790

お知らせ 秋の全国交通安全運動

9月21日(土)~30日(月)、「秋の全国交通安全運動」を実施します。交通事故のないまちづくりのため、交通ルールを守ることを心がけ、交通安全に努めましょう。

- 重点項目
- 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶



市安全安心課 TEL 0994-31-1124

催し物 鹿屋看護専門学校「第12回白爛祭」



エンジョイ☆ナース(プチナース体験)、喫茶、公開講座、バザー、リラクゼーション(手浴体験)、健康第一(身体計測等)、オープンキャンパス

- 日時 10月5日(土) 10:00~15:00
- 場所 鹿屋看護専門学校 ●料金 無料

※オープンキャンパスに参加する場合は、10月3日(木)までに申込書をFAXで提出
※申込書は市ホームページに有り



鹿屋看護専門学校 TEL 0994-44-6360 FAX 0994-44-6300

講座 初心者テニス教室

グリップの握り方など基本から学べるテニス教室

- 日時 10月5日(土)・12日(土)・19日(土)、10月26日(土)の13:00~15:00(全4回)
- 場所 市中央公園テニスコート
- 対象者 20歳以上の女性
- 定員 10人(先着順)
- 受講料 ○クラブ会員=1,500円 ○非会員=3,950円



※保険料含む
●応募 10月3日(木)までに受講料を持参

かのや健康スポーツクラブ TEL 0994-41-9903

お知らせ アイヌの方々からの相談を受け付けています

人権教育啓発推進センターでは、アイヌの方々の悩み相談を受け付けるフリーダイヤルを開設しています。日常生活で困っていること、プライバシーの侵害、差別など、何でもご相談ください。

- アイヌの方々のための相談専用フリーダイヤル TEL 0120-771-208(相談無料・匿名可・秘密厳守)
- 受付日時=平日の9:00~17:00
- ※12月29日~1月3日を除く



人権教育啓発推進センター TEL 03-5777-1802

お知らせ 法定相続情報証明制度をご利用ください



法務局では、法定相続人が誰であるのかを登記官が証明する「法定相続情報証明制度」を取り扱っています。

これは、相続関係を一覧にした図(法定相続情報一覧図)に登記官が認証文を付した写しを、無料で受け取ることができる制度です。相続手続にこの写しを利用することで、戸籍謄本等の関係書類を何度も提出する必要がなくなります。審査時間の短縮にもつながりますので、ぜひご利用ください。

- 手続方法 亡くなった人の戸籍謄本等と、法定相続情報一覧図を提出 ※登記相談は要予約

鹿児島地方法務局鹿屋支局 TEL 0994-43-6790



生活科学科3年「課題研究ブライダル」選択生

輝け！ ジュウダイ

鹿屋女子高校



▲ブライダルフェアに合わせ、生徒たちがデザインした卓上装花

紹介してくれるのは

鹿屋女子高校 生活科学科
うちだ もえな
内田 萌菜 さん(3年生)

明るい性格で、ブライダルについて幼い頃から興味があり、同校で専門的に学べるということで、ブライダル講座を選択。「花や装飾のデザインを考えたりすることが、大好き」と語る。

女子高の乙女らしさを生かして!!

市内のホテルでブライダル授業



▲正しいお辞儀の練習

私たちは月に2回「ホテルさつき苑」での学習を通して、接客業やホテル・婚礼の仕事について理解を深めるとともに、将来社会人として必要な礼儀作法や電話対応など幅広く教えていただいています。ブライダルフェアに向けて、結婚式のゲストテーブルの卓上装花のデザインについて、テーマに合わせて意見を出し合いながら調整するのは大変でしたが、出来上がりを想像しながらの作業は楽しかったです。

私の主な仕事は、接客業務、レジ業務、商品の品出し等で、園芸に必要な刈払機や肥料、鉢といった商品を扱っています。8月に屋外植物部門から園芸部門に異動したばかりで、分からない事も多いです。でも、先輩方が優しく教えてくださるなど、従業員同士で協力し合えるとても働きやすい職場です。商品の種類が多く、その一つひとつについて幅広い知識を必要とするので、毎日が勉強の日々です。それでも、お客様からの問い掛けに即座に対応して、「ありがとう」と言われたときはとてもうれしく、この仕事のやりがいを感じます。

おしごとの時間

鹿屋で暮らす・働く



郷原さんの職場

株式会社きたやま(寿8丁目)
【事業内容】卸売、小売業など
【創業】昭和21年 【従業員数】267人

大好きな園芸以外の部署の仕事もしっかりと勉強して、全ての売り場でお客様のニーズに答えられるようになりたいです。また、お客様やほかの従業員から「あなたがいてくれてよかった」と言われるように、これからも頑張りたいです。



目指すのは 接客のエキスパート

ホームセンターきたやま鹿屋寿店 園芸部門

郷原 咲 さん(21歳/入社2年目)

兼業農家の家庭で育ち、幼少期から園芸に興味を持つ。明るく何事にも前向きな姿勢から、上司からも一目置かれる存在。趣味はドライブや家庭菜園など。

すこやか直幸便

子育てすくすく

問 市子育て支援課 TEL 0994-31-1134

子どもの医療費を助成しています

市では、子どもの医療費に対する経済的負担を軽減し、子どもの健康増進と健全な発育を促進するため、医療費の助成を行っています。申請には期限がありますので、お忘れなく手続きを行ってください。

●対象者

市内在住で、中学生以下の子ども

※事前に受給資格者の登録が必要

●助成金額

病院や薬局、歯科等で保険適用後に支払った自己負担額

●申請方法

○県内の医療機関等＝受診時に、医療機関等の窓口で受給資格者証を提示し、自己負担額支払明細個票を提出

○県外の医療機関等＝保険点数が書かれた領収書を1か月分ごとにまとめて、子育て支援課又は各総合支所住民サービス課に提出

●申請期限

受診日の翌月から6か月以内

INTERVIEW

寿4丁目にお住まいの

西 千恵子 さん

遠太郎 くん (9歳)

凜衣菜 ちゃん (6歳)

琉真 くん (2歳)



病院に行く機会が多いので助かっています!

子どもがたくさんいて、ぜんそくを持った子どももいるので病院に行く機会が多く、医療費の助成はとてもありがたいです。

休日救急当番医・歯科休日急患在宅医

鹿屋市医師会		診療時間 8:30 ~ 18:00	
月 日	医療機関	住 所	TEL(0994)
9月 1日	①森田胃腸科内科医院	郷之原町	40-2822
	②こだま小児科	笠之原町	41-5111
	③村上整形外科医院	今坂町	41-2511
8日	④児玉上前共立病院	寿5丁目	43-2510
	⑤おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
15日	⑥はるしま整形外科クリニック	旭原町	41-2211
	⑦末次内科循環器科	新生町	43-2331
	⑧やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
16日	⑨検見崎病院	西原1丁目	43-2991
	⑩長崎内科	笠之原町	43-2195
22日	⑪まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	⑫小林クリニック	上谷町	41-0700
23日	⑬伊東クリニック	札元2丁目	43-3500
	⑭おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
29日	⑮そえじまクリニック	旭原町	41-6800
	⑯中原クリニック	横山町	48-2011
	⑰えとう小児科	札元2丁目	40-3700
29日	⑱徳脳神経外科病院	打馬1丁目	44-1119
	⑲みやぞのクリニック	田崎町	40-4600
	⑳やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	㉑たんぼぼクリニック	川西町	42-6778

肝属東部医師会		診療時間 9:00 ~ 17:00	
月 日	医療機関	住 所	TEL(0994)
9月 1日	小浜クリニック	吾平町上名	58-6025
8日	山内クリニック	肝付町前田	65-8181
15日	内村産婦人科	串良町岡崎	63-2521
22日	花田整形外科・リウマチ科医院	串良町有里	63-1379
29日	吉川医院	肝付町前田	65-2022

鹿屋市歯科医師会		診療時間 9:00 ~ 15:00	
月 日	医療機関	住 所	TEL(0994)
9月 1日	島田歯科	打馬2丁目	44-0180
8日	さかもと歯科クリニック	寿8丁目	44-2003
15日	けいこ歯科	寿4丁目	40-0418
16日	ひらたデンタルクリニック	札元1丁目	45-4929
22日	水口歯科医院	寿2丁目	43-4635
23日	あさい歯科	笠之原町	41-5100
29日	安楽歯科	寿5丁目	44-2220

◎大隅肝属地区消防組合テレホンサービス TEL 0994-43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内
※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。
休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内
※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ受診してください。

市民のひろば

市民の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。



記 憶の中の飛行場(8月号No.326)、とても良かったです。自分は平成に生まれ、戦争のことを本などでしか知りませんでした。が、こうして私たちが今住む鹿屋に、昔は飛行場があったり、空襲があったりと知ることができて、とても心に残りました。平成生まれはもとより、令和に生まれる子どもたちにも語りついでほしいです。(クリスタルさん・女性)

終戦から今年で74年。戦争を体験した記憶を持つ国民は総人口の2割を切っています。戦争そのものが、遠い過去の出来事になりつつある今、戦争を知らない世代も戦争の歴史について学び、平和の尊さを次代に語り継いでいく必要があります。鹿屋市には、日本で最も多くの特攻隊員が出撃した歴史があります。また、川東掩体壕や串良基地跡地下電信室などの戦争遺跡のほか鹿屋航空基地史料館には、旧日本海軍創設期

からの資料などが展示されています。昭和、平成を経て、令和の時代に生まれる子どもたちにもつなげていかなければならない記憶です。

高 齢者による交通事故が多いです。すよね。ブレーキとアクセルの踏み間違いが多いようですが、車の構造の変化が背景にあるのでは。昔はギアチェンジ式だったため、アクセルとブレーキを間違えることはなかったと思います。一番目の要因は、運動能力の低下です。個人差はありますが加齢と共に間違いなく運動能力が低下します。自主返納に関する支援がもっと広がることを祈っています。(さすらいの宗やんさん・男性)

8月号(No.326)では、高齢者の交通事故の状況や運転免許証を返納した際の支援等について紹介しました。高齢化が進む中、今後、高齢ドライバーの数が増加することが推測されます。アクセルとブレーキだけのオートマチック車が主流となり、単純な運転操作ミスが起こっています。また、運転に自信があり過去に事故を起こしたことがない人でも、加齢とともに目が衰え視野が狭くなり、突然、車や歩行者が飛び出してきた時にブレーキを踏む判断が遅れ、ヒヤリとする場面が増える

いわれています。「運転中にハッとすることがある」「スムーズに運転ができなくなった」という方は、大きな事故につながる前に運転免許証の返納を考えてみませんか。

今 年、鹿屋へ引越してきました。鹿屋は子育てしやすいまちと聞いていましたが、どなたも親切で助かっています。最近では家族で釣りにまわっています。先日大雨では、あちこちで被害が出ていて我が家もどこに逃げるか、非常食はあるかなど、改めて避難場所、経路などの確認等を行うことができました。いつ何が起るかわからないので、備えておきたいと思います。(みーちゃんさん・女性)

ようこそ、鹿屋市へいらっしゃいました。梅雨前線に伴う6月末からの大雨は、これまで経験したことのないものでした。引越されて来たばかりで、避難所や避難経路などの確認に戸惑われたのではないのでしょうか。9月以降も台風が来る可能性が高いので、大雨や台風が接近しているときは、防災行政無線やFMかのや、市公式アプリ「かのやライフ」等からの情報にも注意をしてください。



▲かのやライフ ▲FMかのや

連 日の熱中症注意報。8月8日は立秋。台風が秋を連れてくるのかな。桜の葉も夏の役目を終えたかのように茶色くなり散り始め。今朝、東中学校の前を通ったら、数人の生徒さんと先生が学校まわりの落ち葉の掃除をされていました。「ありがとう」そして「苦勞様」(T.Nさん女性)

暦の上ではすでに秋ですが、本当に暑い日が続いています。7月28日に鹿児島市で行われた全国高校野球選手権鹿児島大会の決勝戦では、あと一歩甲子園に届かなかったものの、鹿屋中央高校の選手達の猛暑に負けない一生懸命な姿とスタンドの熱い応援にとっても感動しました。真夏の風物詩である甲子園が終わり、子どもたちの2学期が始まる頃、秋の気配を感じられるようになるかもしれせん。

今が旬!

観賞温室のバラ

ばら園では、10月末からの秋バラの見頃に合わせるため、開花時期を管理調整していますが、園内の観賞温室では、約100種の切り花品種が一年中楽しめます。

CHALLENGER

ラーメン屋

なかしま **中島** さん(39歳)
たけし **武志** さん(35歳)
ま **舞依** さん(35歳)
(起業1年目)



Q. 今のお仕事を教えてください
ラーメン店の経営と、中華惣菜のオードブルの注文販売を行っています。また週末限定で夜も営業しており、お酒や一品料理も提供しています。ラーメンは無添加で化学調味料不使用なので、お子さんにも安心して食べていただくことができます。

Q. 今後の目標を教えてください
まだ認知度が低いと思いますが、より多くのお客様に来ていただき、「鹿屋ラーメン」ですぐ思い付いてもらえるような店に成長したいです。

「イチオシのメニューは鶏がらスープと自家製麺で作る『鶏白湯らーめん』です。後味がスッキリとして優しい味わいですよ」と語る武志さん。店名の由来は、武志さんの「武」と舞依さんの「舞」を音読みでつなげたことから。

新規に起業したい人や、経営改善・経営革新を検討している人への支援を行っています。何でもご相談ください。
市産業支援センター Tel.0994-40-7890

POST CARD

8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市役所 政策推進課
広報かのや **KANOYA** 「市民のひろば」係 行

お名前/ふりがな _____
電話番号 _____
ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します _____
ご住所 □□□-□□□□ _____

お手数ですが62円切手をお貼りください

年齢/性別 _____ 歳 男・女
プレゼント 要・不要 _____
クイズの答え

市民の皆さんからのお便りを募集しています

広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。28ページのクイズの答えと、お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントしています。たくさんのご応募をお待ちしています! ※掲載時に、原稿の一部を手直します場合もございます。

〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1
市政策推進課
「市民のひろば」係
Tel.0994-31-1123

「家族葬」は 事前相談が 特に大切です

事前相談特別価格
小さな小さな家族葬
98,000円(税別)~

心とココロのおくりびと
上村葬祭

本社：鹿屋市旭原町3589-4(バイパス通り)
24時間対応電話 **0120-599-059**

近親者での葬儀・家族葬の専門店
(海洋散骨ご相談ください)

家族葬の池田屋

バイパス斎場 鹿屋市大浦町14042-8
田崎斎場 鹿屋市田崎町108
株式会社 Ligare
TEL 0994-44-4440
0120-41-8844

食数増加による 増員求人

【勤務先】
①鹿屋市立南部学校給食センター(横山町)
【業務内容】A調理社員 B調理社員(日給) C調理配送パート
②県立楠中高一貫校(肝付町)
【業務内容】A調理社員(調理師・栄養士) B調理社員(日給) D洗浄パート(朝・夜)
③肝付町学校給食センター(肝付町)
【業務内容】E洗浄パート(13:30~16:00)

【業務時間】
①・② お問い合わせください。
【給与】
A月給 155,000円~220,000円
B日給 7,000円~
C時給 800円~
D時給 朝830円~夜800円~
E時給 800円~
【資格】
A 調理師・栄養士免許必須
B 経験者優遇
C・D・E 未経験者 大歓迎

株式会社 東洋食品 鹿屋支店
鹿屋市大手町9-1 マルイビル2F-B ☎0994-45-5175

株式会社池田大仏堂は鹿屋と共に、創業115年。



令和元年 9月末まで
特典いっぱい! 入って安心!
やすらぎの会

夏の入会キャンペーン
入会者には
30,000円分の「葬儀割引チケット」プレゼント!

●仏壇 ●神棚 ●手元供養

●ペット火葬 ●ペット供養

こころの
kokoro-no-hidamari
ひだまり
地域トップクラスの品揃え

ペット葬祭・霊園
夢眠
もーみん

祈りと癒しのショップ&サロン

たくさんの思い出をありがとう。

池田葬祭 ☎0120-269-556 (365日・24時間受付)
☎0994-42-3479 鹿屋市王子町3967-7(バイパス沿い)
☎0994-45-3400 鹿屋市下高隈町6000-7(きもつき苑手前)

パート・アルバイト 急募!

《作業内容》さつま芋加工作業
《期間》9月中旬~

※詳細は電話でお問い合わせください。作業時間相相談

(有)迫田商店 鹿屋市串良町有里8143番地
☎0994-62-3424

健康セミナー もし あなたの身近な人が がんになったら

9/8(日) リナシティかのや 3Fフリールーム
午前の部 10:00~11:00
午後の部 14:00~15:00
(1日2回講演、定員各30名)
個別相談もお受けいたします。申し込み不要、参加費無料。

講演内容
・がんについて
・陽子線治療について
・メディボリスの取り組みについて

講師：福崎 好一郎
医学博士
一般社団法人メディボリス医学研究所 副理事長

一般社団法人
メディボリス医学研究所
鹿児島県指宿市東方4423番地
お問い合わせ 0120-804-881
(平日 9:00~18:00)

広告のひろば

(株)新生社印刷
Tel 0994-43-2238

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政推進課になります。お気軽にお問い合わせください。

ロード 9/8は沿道で、9/22はアリーナで応援しよう!

いよいよ1年後に迫った「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」。今回紹介するのは、その1年前リハーサル大会として、市内で行われる各競技大会の観戦情報です。
まずは9月8日(日)、男女の自転車競技(ロード)を開催。各県代表が市内に集い、白熱したレースを展開します。
レースでは、市役所をスタートした選手たちが、北田交差点から寿々笠之原を通り、さらに肝付町から吾平町、浜田町を駆け抜け、ゴールの錦江町へと向かいます。交通規制された道路で展開されるレースの駆け引きは見ものです。市では、コース沿線近くに観戦者向けの駐車場を9か所設けますので、利用して熱い声援を送ってください。

9/8(日) 第54回全国都道府県対抗自転車競技大会

- スタート時間
○男子= 8:30 ○女子= 8:32
※「かごしま国体ファンライド」は 8:34
- スタート会場 市役所
- 観戦者用駐車場等

区分	場所
観戦用おもてなし広場	市役所(スタート会場) ※市役所駐車場は利用不可
観戦者用駐車場	ブラッセだいわ鹿屋店 寿小学校、笠野原小学校 寿北小学校、市上下水道部 吾平振興会館 大始良小学校、南小学校 浜田海水浴場

- 料金 無料
- 交通規制

時間	規制区間
8:00~9:10頃	市役所~北田~寿一里山~笠野~鹿銀(高山)前
8:30~10:00頃	鹿銀(高山)前~肝付町役場前~吾平町麓~浜田~錦江町

そして9月22日(日)には、串良平和アリーナで、女子バレーボールの大会を開催。九州・沖縄ブロックの14チームと地元・鹿屋体育大学が、洗練された戦術やチームワーク、パワフルなスパイクなど、全国大会をかけた熱戦を繰り広げます。
両大会とも、ステイックバルーン等の応援グッズがありますので、ぜひ生で観戦してください。

9/22(日) 天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会九州ブロックラウンド

- 時間 10:00~
- 会場 串良平和アリーナ
※駐車場有り
- 出場チーム(女子15チーム)
鹿屋体育大学、鹿児島女子高校、東九州龍谷高校、創生館高校など
- 料金 無料

カノスポ

KANOYA SPORTS

市民スポーツ課
国体推進室
Tel 0994-31-1132



生の迫力を
その目に!



編集後記

月 2回行われている鹿屋女子高の「プライダル授業」。取材を通して、電話の応対やお辞儀の仕方など、改めて基本を振り返るいい機会になりました。(徳永)

見 学する子どもたちの真剣な眼差しと表情が印象に残った、ハンセン病問題の取材。皆さんも星塚敬愛園の社会交流会館を訪れて、理解を深めてください。(田嶋)

団 体競技として日本でも人気のあるバレーボール。タイ代表のキャンプを通じて、様々な面で国際交流が進んでいくことを願っています。(上古殿)

子 どものときからずっと動物が好きだったという大窪翔太郎さん。取材時の、牛や犬と触れ合うときに見せる優しい表情がとても印象的でした。(池之上)

お便り&メッセージ

ご協力ありがとうございました。
ご応募の際にご記入いただきました個人情報(抽選・賞品(賞品引換券)の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。

プレゼント



らーめん蔵ぶぶやの
「お食事券(1,000円分)」
を3名様にプレゼント

今月のクイズ

Q. 8月14日～21日に市内でキャンプを行ったタイ王国男子バレーボールナショナルチーム。今回訪れた人数は？

〇〇人

※〇〇に入る2文字の答えは、この広報誌のどこかにあります。

昨年10月に共栄町にオープンした「らーめん蔵ぶぶや」。イチオシの「鶏白湯らーめん」のほか、醤油・味噌ラーメンや2種類の担々麺、日替わりランチなど豊富なメニューを味わうことができるお食事券(1,000円分)を、3名様にプレゼントします！

応募期限
9/26(木)

【応募方法】25・26ページのはがきに、クイズの答えと、「市民のひろば」へのお便りをお寄せください。応募いただいた方の中から抽選で3名様にプレゼントします。なお、当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。(8月号の答え：65)

統計情報

令和元年7月1日現在(前月比)

- ・人口／ 101,699人 (－ 38)
- ・男性／ 48,808人 (－ 28)
- ・女性／ 52,891人 (－ 10)
- ・世帯／ 45,652世帯 (－ 39)
- ・面積／ 448.15km²

鹿屋市広報



鹿屋市ホームページ
<http://www.e-kanoya.net/>



鹿屋市公式 フェイスブック
<https://www.facebook.com/Kanoya.City>



鹿屋市公式アプリ「かのやライフ」
Google PlayやApp Storeでダウンロード



鹿屋市政インフォメーション
FMかのや(77.2MHz)
(月～金曜日、8:05～と16:05～)



かのやファン倶楽部
<http://www.kanoya.in/>



マチイロ(広報誌閲覧アプリ)
Google PlayやApp Storeでダウンロード



※広報かのやは、市ホームページ及び公式アプリ等からもご覧いただけます。

今月のここに注目！

市では、10月1日(火)から公共施設の使用料を変更します。今回の使用料金収入の増額分は、施設の充実・機能の強化など、より利用しやすい施設づくりに活用していきますので、ご理解とご協力を願います。詳しくは15ページで。



Rena Theater ～リナシティかのやの「リナシアター」で映画を見よう！～



居眠り磐音

全著作の発行部数が6,500万部を突破する小説家・佐伯泰英の最高傑作「居眠り磐音」が満を持して実写映画化！江戸下町の人々との心温まる交流、颯爽と悪を斬る磐音の剣、胸をしめつける男女の恋模様を描く、全く新しい本格時代劇エンターテインメントを上映！

問 リナシティかのや TEL.0994-35-1001

※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。
※特別割引券は、1枚につきお一人限りです。
また他の割引券との併用はできません。

◎上映時間

- (121分)
①10時～
②13時～
③16時～
④19時～

◎鑑賞料

- 一般／1,800円
大学生／1,500円
高校生以下／1,000円
60歳以上／1,000円

9/7(土)
～
9/27(金)

割引券をお持ちの方は300円(高校生以下は200円)を割引します。
※60歳以上の人は割引対象外です。
特別割引券
居眠り磐音